

防災かしの木

上尾かしの木特別支援学校
防災部 防災推進委員会

令和2年1月21日 第1号

防災意識調査

ご協力ありがとうございました

防災意識調査へのご協力ありがとうございました。調査結果につきましては、集計結果に考察や情報を加え、通信「防災かしの木」としてお伝えしていきたいと思っております。今後の防災・減災に役立てていただければ幸いです。

<回答数>

	さいたま市	蓮田・伊奈	上尾市	合計
小学部	97	37	14	148
中学部	38	13	2	53
高等部	61	35	8	104
合計	196	85	24	305

I 「避難」に関して・・・アンケートの設問より

Q 1 居住の地域に避難情報が出された場合、どのレベルで避難開始しますか？

- ① 警戒レベル3 「避難準備・高齢者等避難開始」・・・51 (16.8%)
 - ② 警戒レベル4 「避難勧告・避難指示(緊急)」・・・162 (53.3%)
 - ③ 警戒レベル5 「災害発生情報」・・・62 (20.4%)
 - ④ 上記以外(具体的に)・・・29 (9.5%)
- 避難しない・できない。(9)
 - 家や周囲の状況を判断し、可能な限り自宅で過ごす。(9)
 - その時の状況で判断(6) ○防災無線を聞いて判断する(1)
 - 動ける時(1) ○身の危険を感じたとき(1)
 - ライフラインが使えなくなったら避難する。自己判断する。(1)
 - 地震や水害など災害の種類によりレベルが違うのでわからない。(1)
 - 警戒レベル5が発令されても、自宅周辺の状況や避難先が本当に安全かを冷静に判断する必要があると思う。(1)

多くのご家庭(①+②)=213名(70.1%)が災害発生前に避難を開始することを検討されている一方で、「避難しない・できない」「可能な限り自宅で過ごす」という回答も多数ありました。避難自体のリスクや問題、避難生活の不安や問題もありますが、津波による河川の氾濫、建物の崩壊、火災、ライフラインの遮断など、避難せざるを得ない最悪の状況を想定し、避難準備をしておくことも重要と考えます。

Q 2 避難勧告・指示が出された場合等、地域の指定避難所で一定期間生活することを想定されていますか？

- ① 想定している 131 (43.5%)
- ② 想定していない 170 (56.5%)

Q 4 指定避難所以外に避難先として考えているところがありますか？

- ① ある 82 (27.5%)
- ② ない 216 (72.5%)

以下の理由から「指定避難所での生活」を想定していないご家庭が170件(56.5%)ある一方で、指定避難所以外に避難先として考えているところがあるご家庭は82件(27.5%)に留まり、避難せざるを得ない状況においても多くのご家庭が避難する先がないという問題が、今回の調査でも明らかになりました。簡単に解決できる問題ではありませんが、「自助」「公助」「共助」の観点で、PTA、地域、行政等と連携を深め、障がいのある方々やご家族が直面している不安や問題を発信し、理解を深めていきたいと思えます。

Q 3 地域の避難所で生活しない(できない)主な理由

- 騒いだり多動で迷惑がかかり、周りの人と集団生活を送るのが困難なため。(38)
- 子どもが避難生活に適應できない(生活できない)と思われるため。(20)
- 環境の変化により不安になったりパニックを起こす可能性があるため(11)
- 慣れない環境で子供に過度なストレスがかかってしまうから。(11)
- ペットを飼っているため。(10)
- 知らない場所や人がいる所は苦手。大人数での共同生活は難しい(8)
- 避難所の問題(遠い、歩いて行けない、入りきれない、老朽化や設備の問題・優先的に入れるか等)(8)
- 周りの目に親が耐えられなくなりそうのため。(7)
- ハザードマップを見てもあまり心配していない。(2)
- 子供が落ちつかないことが予想されるので。出来れば避難所以外の所(自宅や車など)がいい。
- 食事、香害、化学物質等に気をつけている。色々な香りで具合が悪くなるため。
- もし利用するなら同じような方のいる福祉避難所を利用したい。
- 災害が予想できず想像がつかない。自宅のほうが安全と判断できれば避難しない。
- 早くの避難は時間的に長くなるので控えたいが、遅いと受け入れできなくなると聞き、少し不安。
- 避難所ではなく、父母の実家で生活することを考えているため。
- 住居全体が危険な状況であれば避難所へと思っているが、災害の状況によって決めたいと思っている。
- 出来れば地域で過ごしたいが、無理なときは車。
- 家が心配
- 福祉避難所がすぐ開設されない状況では、情報収集以外で避難所にいる必要はない。
- 要配慮者優先避難所に入れるよう早めに行動したい。
- 一番近くの小学校は慣れていないので、自宅か市内のかしの木を利用したいと民生委員には伝えてある。